

## 宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 2 チーム	担当課名	消防局総務課
事業番号	1-15	事務事業名	消防団音楽隊活動事業

判定結果	見直しが必要
------	--------

### 【結果内訳】

判定		判定理由	
選択人数	区分	選択人数	項目（複数選択可）
3	不要 (廃止)	1	① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
		2	② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
		3	③ 市民ニーズ(需要)や時代変化により、事業が役割を終えている、又は役割が小さくなっている。
		1	④ 事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
		5	⑤ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
		1	⑥ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
		1	⑦ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
		8	⑧ その他
3	見直しが必要	1	① 事業規模(サービスの受給者・水準等)を縮小できる可能性がある。
		2	② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
		2	③ 他の事業との統合を検討すべきである。
		1	④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
		5	⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
		2	⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
		7	⑦ その他
1	現行どおり	1	① 現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。
		2	② 事業を拡充する必要がある。

### 【判定人からのコメント】

○「見直しが必要」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<p>①消防の広報として効果があるか疑問、他に効果のある広報活動を工夫してもらいたい。</p> <p>②全市民的な活動方式でも良いのでは。(消防団でなくても良い)</p> <p>③この事業の費用対効果を検討すべきではないか。</p>	<p>④音楽の重要性は理解するが、消防団として継続するよりも、他の市民音楽隊と統合していくことを検討する必要がある。</p> <p>⑤広報については、女性消防団に統合できるのではないか。</p> <p>⑥消防広報活動として、団員の確保等、一定の成果は上げてきたと思うが、12年が経過しているので、目的達成のため、他に良い対策はないか、検討して欲しい。</p>